



生粋の“音鉄”でも知られる向谷実氏 監修

「北斗星」のラストランが“ハイレゾ”で蘇る！ 3月27日より「mora」にて数量限定で無料配信開始

株式会社レーベルゲート(本社:東京都港区、代表取締役:今野 敏博)は、運営する音楽ダウンロードサービス「mora ～WALKMAN®公式ミュージックストア～」において、ソニーマーケティング株式会社がハイレゾで収録した寝台特急「北斗星」のラストランの音源を、3月27日より数量限定にて無料で配信を開始致しました。



寝台特急「北斗星」は、去る2015年3月13、14日、27年間におよぶ上野ー札幌間の定期運行の歴史に幕を下ろしました。本音源には、多くの鉄道ファンに見守られた最後の上野駅発着の様子が、上野駅ホームに設置されたソニーのハイレゾ対応リニア PCM レコーダー(PCM-D100)2台によって、余すことなく収められています。出発に際し悲しくも力強く鳴り響く咆哮のような警笛、唸るように鳴り響くブロー、最後の旅の出発を一步一步踏みしめるかのようにゆっくりと通過していくジョイント音、そしてラストランを見届けた約3,000人の地鳴りのような歓声等、あの日あの場所にあった“音”を忠実に再現。様々な想いが巡った空気感まで、ありのままに体感できます。感動のラストランが、今、ハイレゾで蘇ります。

今回の「北斗星」ラストラン音源記念収録の試みは、音楽だけでなく様々なところで愛されている“音”そのものを通じて、これまでにない臨場感や音の広がりを楽しめるハイレゾの素晴らしさを伝えたいという想いから着想。熱狂的な鉄道ファンとしても知られる音楽プロデューサー向谷氏監修のもと、実現に至りました。

さらに今回、「北斗星」だけでなく、機関車 DF200-7000 の音もハイレゾ音源化。

通常立ち入ることができない機関室での音を収録した大変貴重な音源を、「mora」にて3月27日より数量限定で無料配信致します。想像を遥かに超える迫力で唸るエンジン音やメリハリあるアイドリング音、タタンと微かに聴こえてくる客車の牽引音等、独特な鉄道車両音から列車自体のメカニズムをも垣間見ることができます。こちらも、“音鉄マニア”必聴です。



レーベルゲートは、今後も様々なハイレゾコンテンツを配信することで、「mora」ならではの選ぶ楽しみや聴く楽しみを提供して参ります。

記

【ハイレゾ配信タイトル】

10,000 ダウンロード限定無料配信

※各音源毎に、ダウンロード数が 10,000 件となり次第、終了。

<ダウンロード URL> 「mora」特設ページ <http://blog.mora.jp/2015/03/27/hokutosei.html>

<コンテンツ仕様> FLAC 192kHz / 24bit

<配信音源>

■北斗星 ラストラン 上野駅発着シーン

トラック① 2015年3月13日 上野駅 入線音

トラック② 2015年3月13日 上野駅 出発音

トラック③ 2015年3月14日 上野駅 到着音

トラック④ 2015年3月14日 上野駅 車庫への回送出線音

[収録協力:JR 東日本]

■機関車 DF200-7000

トラック① アイドリング～加速音～惰行～再加速音

トラック② 減速～停止音

トラック③ ハイアイドルモード切替え音

【向谷実氏コメント】

●二度とない瞬間の音を遺す。“鉄道ファンで良かった”と唸らせたハイレゾの実力

ハイレゾでこのような鉄道の音を収録してみて、これほど鉄道の音に向いているものはないなと思いました。左右だけではなく、上下、全体の奥行き感、リアルな迫力全てを感じ取ることができる。今まで聴いていた世界よりもずっと生々しく記録されるんです。“鉄道ファンで良かった”と感じる程の迫力で、音というのは奥が深いなと改めて感じさせられましたね。また今回、もう二度と来ない「北斗星」のラストラン収録という事で、入線から上野駅発車、上野駅到着、そして車庫に帰るまでの音を録りましたが、列車の発着に数々のドラマがあり、音で全ての情景が浮かぶんです。「北斗星」の最後の姿、それを見送るたくさんの人達の気持ちまで、この音を聴くことで想像できるんですよ。そんな素晴らしい瞬間をハイレゾ音源で遺し、このような形で世に出せた事はとても誇らしいし、今後も多くの鉄道ファンに語り継がれるものになるでしょう。音で新たな視野が広がるというのが、ハイレゾの世界にはあると思います。

●列車が通過する空気の動きから、その場にいる人の“想い”まで、音と共に蘇る。

けたたましく鳴り響く汽笛や、電気機関車のブロー音、電源車の唸るような音、客車が揺れる音…もう聴くことのできない最後の“姿”が、横を通過し遠のいていく、または近づいてくる様は必聴。通過する空気の動きまでも感じる事ができ、切なさがこみ上げます。また、上野駅発車の際に、ブラスバンドの演奏を背に姿が遠のいていく「北斗星」を多くの人が声援で見送るシーンや、到着の際に駅員が自動放送でなく生で「上野、上野」とアナウンスをするシーンは、様々な人の想いが音と共に巡り、グッときましたね。特に駅員が生でアナウンスをするシーンは、JR社員達の「北斗星」に対するリスペクトの念が音を通じてひしひしと伝わってきます。

<プロフィール>

向谷実 | 音楽プロデューサー／ミュージシャン／株式会社音楽館 代表取締役社長

20歳で「カシオペア」のキーボーディストとしてデビュー。作編曲を数多く担当し海外でも高い人気を誇る。近年はニコニコ生放送による動画配信を積極的に導入し音楽の制作現場を中継。各方面から注目を浴び、配信された楽曲はiTunesでJ-POP部門連続1位を獲得、さらにはCD化され大きな話題となった。

幼少期より熱狂的な鉄道ファンでもあり、1995年、世界初の実写版鉄道シミュレーションゲーム「トレイン・シミュレーター」を開発。鉄道会社や博物館にその技術が高く評価され、業務用シミュレータの開発、製作を行っている。従来からの幅広い知識と切れ味鋭いコメントでテレビ・ラジオの出演も多数。

【ハイレゾ関連情報サイト】

ソニー「ハイレゾ・オーディオサイト」 <http://www.sony.jp/high-resolution/>

ハイレゾの基本情報やハイレゾ対応のオーディオ製品情報、聴取環境のご紹介など、ハイレゾ関連情報満載のポータルサイト。

<ハイレゾ音源とは>

従来のCDを超える情報量(サンプリング周波数、量子化ビット数)を持つ高音質音源。従来の圧縮音源では十分に伝えきれなかった楽器や声の生々しさや艶、レコーディング現場の空気感やライブの臨場感等のディテールに触れることで、音楽等をより感動的に体感いただけます。

<「mora ～WALKMAN®公式ミュージックストア～」について>

最新ヒット曲から邦楽、洋楽の名盤、アニメ他、話題のハイレゾまで、560万曲取り揃えています。ハイレゾに関しては現時点で80,000曲をラインナップし、今後も大幅に増曲予定。

豊富な決済方法でパソコン、スマホ(Android/iPhone)等から簡単に購入、再生ができます。

- ※ WALKMAN®、ウォークマン®、およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ 「mora」およびモーラの名称、ロゴは、株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- ※ その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

以上

【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報チーム メールアドレス press@sonymusic.co.jp
ホームページ <http://www.sme.co.jp/>